



# 山びこ

富良野市立  
扇山小学校  
学校だより

令和4年2月1日  
第10号

## 優しく丁寧な教育活動

校長 桑原 啓成

第5波以降、道内の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、落ち着きを見せていたところですが、年末年始の人流の増加、冬季の気温低下による換気不足等により、感染リスクの高まりが心配されていた中、新変異株「オミクロン株」の感染者が激増しています。このような中、1月18日から3学期が始まりました。3学期は1年間のまとめの学期であるとともに、6年生にとっては卒業式という大切な節目の行事を控えています。学校では、新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザによる感染拡大を防ぐために、マスクの適切な着用、手洗い・手指消毒・うがいの励行、こまめな換気、「密閉」「密集」「密接」の回避等、基本的な感染対策の徹底に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の猛威により学校閉鎖という対応をとることになりました。学校では、常にこうした状況を想定し、「子どもたちの学びを止めない」準備を進めて参りました。先日、各学級で実施している「オンライン朝の会」に参加しました。子どもたちの変わらない笑顔を見ることができ、心から安心しました。各ご家庭におかれましては、このオンライン授業のために様々なご協力をいただいておりますことに感謝申し上げますとともに、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

さて、これまで、ハンセン病やエイズなど、未知の感染症への恐怖から患者への偏見や差別が繰り返されてきた歴史があります。現在の日本は、要請による対策がほとんどで、確かな実効性を感じる政策が、ほとんどないのが現状です。地域や学校は、想像力を働かせて、ポストコロナを見据えた取組を進めていくことが重要です。今回、学校閉鎖という判断を下す際に一番心配したことが、「子どもたちの人権」です。新型コロナウイルスに関連した、差別や人権問題が、身近なところで起きています。日本赤十字社は、「新型コロナウイルス」には3つの感染症の顔があると訴えています。第一の感染症の顔は「病気」そのもの、第二は「不安・恐れ」、第三は「嫌悪・偏見・差別」です。人は、なぜ新型コロナウイルスを恐れるのか、戦うべき敵は「新型コロナウイルス」であり「隣人」ではないことを再認識することが必要です。感染を完全に防ぐことが難しい今、感染した人を責める言葉は、やがて自分にも降りかかる可能性があるのです。

コロナ禍で生まれた差別、偏見をなくすために愛媛県の有志がつくったシトラスリボンプロジェクトという取組があります。シトラスリボンプロジェクトとは、愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動です。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（もしくは学校）です。「ただいま」「おかえり」と言いあえる「まち」なら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に適切な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると思います。誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクがあるなか、たとえ感染しても地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりのある暮らしやすい社会を目指したいものです。

前任校の東小コミュニティスクールは、「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、心身ともに安心した暮らしを続けられる富良野を目指すために、「ラベンダーリボンプロジェクト」を進めています。少しずつ富良野市全体の取組になりつつあります。今こそ、本校でも、その趣旨に賛同し、「ラベンダーリボンプロジェクト」を進めていきたいと思っています。

# スキー学習

富良野スキー場でのスキー学習が始まりました。子どもたちの中には、とても楽しみにしている子どもも多く、前日には、「あした天気になればいいな」と言って心待ちにしている子どももいました。

20日(木)は、早速4年生のスキー学習でした。当日は、好天に恵まれ、教員やインストラクターのアドバイスを真剣に聞きながら、思い思いに伸び伸びとスキーを楽しみました。スキー学習が終わると、子どもたちの表情からは満足感があふれ、以前よりスキーが好きになったようにも見えました。

個人的にも滑りに行っている子もいるようで、みんな、なかなかの滑り具合だったようです。

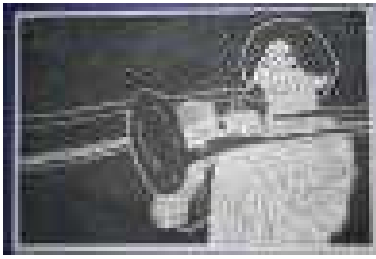
これからどんどん上手になっていくことでしょう。



# 児童生徒書き初め・版画展

本校のホームページ及び渡り廊下に子どもたちの書き初めと版画の作品が展示されました。

3年生から6年生までの児童が、新たな年の始まりに向けて気持ちを新たに一生懸命書き上げた「書き初め」。



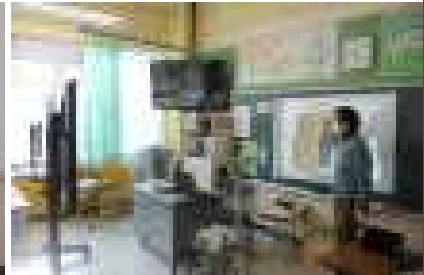
最後まで自分たちの力で、すてきな作品を仕上げることができた「版画」。どの作品もさすが学級で選ばれた力作揃いでした。

# オンライン学習

学校閉鎖中のオンライン学習へのご協力、本当にありがとうございました。おかげさまでなんとか乗り切ることができました。通信状況や操作方法で課題がみられたものの、オンライン学習自体は概ね良好だったと感じています。

教員も画面の向こう側の子どもたちのために、どうしたらわかりやすく効果的な学習ができるか、日々模索していました。

今後も引き続き、感染拡大防止に向けたご理解とご協力をお願いします。



# 2月行事予定



- 2日(水) ALT (3~6年)
- 4日(金) 漢字検定、スクールカウンセラー来校
- 7日(月) スキー(2年)、全校集会(月)  
ALT (5・6年) 諸費再引落日
- 9日(水) ALT (3~6年)
- 10日(木) 避難訓練
- 11日(金) 建国記念の日
- 14日(月) ALT (5・6年)
- 15日(火) 新1年生1日入学、スキー(1年)

- 16日(水) ALT (3~6年)、スキー(4年)
- 17日(木) スキー(2年)
- 18日(金) 算数検定、薬物乱用防止教室(6年)  
スキー(3年)
- 21日(月) 参観日(2年)、ALT (5・6年)  
スキー(5年)
- 22日(火) 参観日(6年)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 参観日(1年)、スキー(6年)
- 25日(金) 参観日(3年)
- 28日(月) SB移杖式、諸費引落日

※行事等は、中止・延期になる場合があります。